



2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年8月7日

上場会社名 株式会社 南陽
コード番号 7417 URL <https://www.nanyo.co.jp/>

上場取引所 東 福

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 篠崎 学

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 井上 毅

TEL 092-472-7331

四半期報告書提出予定日 2023年8月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	9,618	0.0	742	3.0	831	6.5	533	8.1
2023年3月期第1四半期	9,621	23.8	765	36.3	888	34.9	580	34.0

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 786百万円 (24.3%) 2023年3月期第1四半期 632百万円 (69.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	83.62	
2023年3月期第1四半期	91.08	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	38,664	22,961	59.4
2023年3月期	41,064	22,723	55.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 22,961百万円 2023年3月期 22,723百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		15.00		86.00	101.00
2024年3月期					
2024年3月期(予想)		15.00		70.00	85.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	17,500	5.9	1,100	12.5	1,200	16.6	750	17.9	117.58
通期	38,000	3.4	2,700	9.0	2,800	13.2	1,800	16.1	282.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	6,615,070 株	2023年3月期	6,615,070 株
期末自己株式数	2024年3月期1Q	236,299 株	2023年3月期	236,299 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	6,378,771 株	2023年3月期1Q	6,372,554 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

・業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページの「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染拡大による混乱から落ち着きを取り戻し、規制緩和や社会環境の整備が進む等、経済活動の正常化が本格化いたしました。一方で、世界的な資源・原材料価格の高騰や円安傾向が継続する等、先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループの連結業績につきましては、概ね計画通りに推移し、売上高は9,618百万円（前年同期比0.0%減）、営業利益は742百万円（前年同期比3.0%減）、経常利益は831百万円（前年同期比6.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は533百万円（前年同期比8.1%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 建設機械事業

建設機械事業におきましては、熊本地区を中心とした災害復旧工事需要が一服したほか、部品不足に伴う長納期化が継続する等、厳しい状況で推移する中、販売部門においては粗利率の高い商品の拡販に努めるとともに、即納可能な在庫や中古機械・車輛を中心に提案営業を強化してまいりました。また、レンタル部門においては民間需要の開拓や取引先のニーズに柔軟に対応するため、社内体制の整備に努めてまいりました。しかしながら、レンタル部門において災害復旧工事需要減少の影響が大きかったことから、売上高は3,472百万円（前年同期比3.0%減）、セグメント利益は450百万円（前年同期比11.9%減）となりました。

② 産業機器事業

産業機器事業におきましては、一部の市場においては半導体不足が改善しつつあるものの、スマートフォンの需要低迷による影響や生産調整の動きが継続する業界もある等、不安定な状況が続く中、好調な業界の設備投資需要や次世代半導体の開発に向けたニーズの取り込みに注力してまいりました。また、継続してAIやIoT関連の商品や、生産部品・消耗部品の拡販にも努めた結果、売上高は6,025百万円（前年同期比2.0%増）、セグメント利益は434百万円（前年同期比13.5%増）となりました。

③ 碎石事業

碎石事業におきましては、事業を展開する地域においては、依然として公共工事需要に回復の兆しはなく、民間工事需要も低調に推移する中、販路拡大に向けて販売会社と連携し、営業を強化するとともに、中小規模の公共・民間工事の受注獲得にも努めてまいりました。しかしながら、全体の取引量が減少したことにより、売上高は120百万円（前年同期比8.7%減）、セグメント利益は8百万円（前年同期比41.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産は、前連結会計年度に比べ2,400百万円減少（5.8%減）し、38,664百万円となりました。増減の主な内容は、現金及び預金が1,844百万円、受取手形及び売掛金が802百万円それぞれ減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度に比べ2,638百万円減少（14.4%減）し、15,702百万円となりました。増減の主な内容は、支払手形及び買掛金が1,611百万円、未払法人税等が491百万円、短期借入金が435百万円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度に比べ238百万円増加（1.0%増）し、22,961百万円となりました。増減の主な内容は、その他有価証券評価差額金が217百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は59.4%と前連結会計年度に比べ4.1ポイント上昇いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期の業績は、概ね計画どおりに推移しており、業績予想の修正はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,248	4,404
受取手形及び売掛金	11,640	10,837
電子記録債権	3,232	3,433
商品及び製品	3,825	3,590
仕掛品	310	422
原材料及び貯蔵品	25	30
その他	1,351	1,304
貸倒引当金	△434	△433
流動資産合計	26,199	23,589
固定資産		
有形固定資産		
貸与資産(純額)	8,396	8,273
その他(純額)	3,241	3,320
有形固定資産合計	11,637	11,593
無形固定資産		
のれん	369	349
その他	183	189
無形固定資産合計	552	539
投資その他の資産		
投資有価証券	2,299	2,590
その他	391	366
貸倒引当金	△17	△15
投資その他の資産合計	2,673	2,941
固定資産合計	14,864	15,074
資産合計	41,064	38,664

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,958	5,346
電子記録債務	5,953	5,631
短期借入金	1,625	1,190
1年内返済予定の長期借入金	38	27
リース債務	539	513
未払法人税等	656	164
賞与引当金	412	190
役員賞与引当金	92	18
その他	1,065	1,439
流動負債合計	17,340	14,520
固定負債		
その他の引当金	432	434
退職給付に係る負債	373	372
その他	194	374
固定負債合計	999	1,181
負債合計	18,340	15,702
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,181	1,181
資本剰余金	1,025	1,025
利益剰余金	19,549	19,534
自己株式	△221	△221
株主資本合計	21,535	21,520
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	847	1,065
繰延ヘッジ損益	△1	3
為替換算調整勘定	341	372
その他の包括利益累計額合計	1,187	1,441
純資産合計	22,723	22,961
負債純資産合計	41,064	38,664

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
売上高	9,621	9,618
売上原価	7,802	7,801
売上総利益	1,818	1,817
販売費及び一般管理費	1,053	1,075
営業利益	765	742
営業外収益		
受取利息	20	17
受取配当金	20	22
持分法による投資利益	12	7
為替差益	60	21
その他	14	24
営業外収益合計	128	94
営業外費用		
支払利息	4	5
その他	0	—
営業外費用合計	4	5
経常利益	888	831
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	5	—
特別利益合計	5	0
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	—	2
投資有価証券評価損	—	12
特別損失合計	0	14
税金等調整前四半期純利益	894	817
法人税、住民税及び事業税	223	172
法人税等調整額	91	110
法人税等合計	314	283
四半期純利益	580	533
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	580	533

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	580	533
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△43	215
繰延ヘッジ損益	△1	5
為替換算調整勘定	74	24
持分法適用会社に対する持分相当額	22	8
その他の包括利益合計	52	253
四半期包括利益	632	786
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	632	786
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設機械事業	産業機器事業	砕石事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,579	5,909	132	9,621	—	9,621
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6	13	—	19	△19	—
計	3,586	5,922	132	9,640	△19	9,621
セグメント利益	511	382	14	909	△143	765

(注) 1 セグメント利益の調整額△143百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設機械事業	産業機器事業	砕石事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,472	6,025	120	9,618	—	9,618
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6	8	—	14	△14	—
計	3,479	6,033	120	9,633	△14	9,618
セグメント利益	450	434	8	893	△151	742

(注) 1 セグメント利益の調整額△151百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。